

令和4年10月26日

各位

公益財団法人山形県埋蔵文化財センター
理事長 西澤 恵子
(公印省略)

原の内A遺跡第4次発掘調査説明会の開催について

センターの事業につきましては、日頃より御協力いただき深く感謝申し上げます。
さて、原の内A遺跡第4次の埋蔵文化財発掘調査を10月より実施してきたところですが、下記の日程により発掘調査説明会を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日時 令和4年11月12日(土) 13時30分～15時
- 2 場所 原の内A遺跡第4次発掘調査現場
山形県尾花沢市鶴子字原の内地内
- 3 内容 遺跡名： 原の内A遺跡第4次
時 代： 縄文
種 別： 集落
概 要： 原の内A遺跡は、これまで3回調査が行われ、縄文時代の大規模な拠点集落であることが知られています。今回の調査は、その集落の東端にあたり、竪穴状遺構や土坑、集落を分断した当時の谷跡などが発見されています。出土品では、多量の縄文土器の他に、磨いた石斧や石匙(いしさじ)などの石器も出土しました。
- 4 その他
 - ・駐車場は「原の内A遺跡第4次調査事務所駐車場(鶴子六沢土地改良区裏)」をご利用ください。ワゴン車にて送迎致します。
 - ・混雑緩和のため、入場者数に制限を設けるか、参加者を分けての開催となる場合があります。
 - ・これまでの調査成果は、当センターのホームページで御覧いただけます。
(<https://yamagatamaibun.or.jp/>)

連絡先

- ・原の内A遺跡第4次発掘調査現場責任者
植松暁彦 携帯電話 080-8240-5269
- ・公益財団法人山形県埋蔵文化財センター
高桑弘美 電話 023-672-5301(代)